

スキット SuKKiT world

**GOOD
DESIGN**

SuKKiT に関する最新情報をお届けします

vol. 18

ご採用頂いたデベロッパー 開発担当者にインタビュー 「ザ・パークハウス 新川崎」 SuKKiT3



三菱地所レジデンス株式会社 様

横浜事業部 計画第一グループ 石毛 瞳 様



グリッドフレームで攻めた外観デザイン

(建設地)

川崎市幸区下平間

(構造規模)

鉄筋コンクリート造 地上7階

(住戸数)

134戸

(竣工年月)

2015年7月

(採用工法)

SuKKiT3 フリーノンビーム

! 20mの高さ制限のあるエリアでSuKKiT がとても活きた

川崎・横浜地域では、建築関連法規による建物の高さ制限や計画地の接道が狭い場合など、建物形状に厳しい制限が生じる場合がよくあります。本プロジェクトも、20mの高さ制限があるエリアだったので、土地情報を入手した時から、配棟計画をどうまとめるかが大きな課題でした。そんな中で7階建てが実現できるSuKKiTがとても活きたと思います。

! この階高でこのサッシ高 これまでの常識が覆った

本プロジェクトは、高さ制限のために階高を約2.8mとしました。一般的にこの程度の階高だとサッシ高は2.0m未満となりますが、SuKKiTを採用することで、サッシ高を2.2mとすることができました。この階高でこのサッシ高、これまでの常識では難しかったと思います。このサッシ高の魅力はモデルルームにいらっしゃったお客様にも感じていただくことができたと思います。



広く感じるリビング

! 実際よりもお部屋が広く感じられる

SuKKiTを採用した一番のメリットは、やはり2.2mのサッシ高です。モデルルームにいらっしゃったお客様からは、リビングに入られた時に「明るいね」とか「思ったよりも広いね」という声をたくさん頂ました。窓が高く開放感があることで、実際よりもお部屋が広く感じられるということが効果的だったと思います。SuKKiTを採用して商品価値を上げたために、販売も順調で、実際にお部屋をご覧いただける竣工後の販売進捗のスピードがより早まったことが印象的でした。商品性の高さをお客様に実感いただけた証ではないかと思えます。

! 販売時にGマークが使えるSuKKiTのメリットは大きい

物件としてのグッドデザイン賞は、竣工したプロジェクトしか受賞できません。販売中のプロジェクトに付随させるとなると「取り組み」事例のみとなります。当社でグッドデザイン賞を受賞した取り組みに加え、同賞を受賞したSuKKiTをお客様にアピールできることは価値があると思うので、ぜひ今後のマンション販売時に積極的に活用したいです。

もっと、きもちいい、マンションへ


三井住友建設 建築本部 設計管理部 商品企画グループ
<http://www.smcon.co.jp/sukkit/>